

東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を
共同研究機関に提供して下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の
氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究
の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用される
ことについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの
受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

小児期発症ネフローゼ症候群患者に対してリツキサン®投与後に発現した
低ガンマグロブリン血症に関する調査研究

【研究の目的】

下記の診療情報等を利用し、リツキサン®投与後に発現した低ガンマグロブリン血症について
て解明することを目的とした共同研究を実施するためです。

【研究の対象となる方】

2006年1月より2019年11月までにリツキサン®投与を受けた後に、低ガンマグロ
ブリン血症（血清IgG 400 mg/dL 未満）が続いている小児期発症特発性ネフローゼ症候群
（18歳未満で発症）の患者さんです。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2022年3月31日まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

- ・診療情報等：病気の経過、年齢、性別、身体所見、治療内容、
検査結果（血液検査、画像、心電図）

【情報の提供先・提供方法】

上記の診療情報等をリツキサン®投与後に発現した低ガンマグロブリン血症の解析のため
に、本研究のデータセンター（EPクルーズ株式会社：東京都）へ郵送にて提供します。

【利益相反に関する事項】

この研究に係る業務委託費用は、全薬工業より日本小児腎臓病学会に支出されますが、共
同研究機関や研究者等に対して全薬工業から謝礼は支払われません。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：横浜市立大学大学院医学研究科
- 研究代表者：小児科 教授 伊藤 秀一

【研究分担施設及び各施設の研究責任者】

研究分担施設	研究責任者
国立成育医療研究センター 臨床研究センター	佐古 まゆみ
東京医科歯科大学 腎臓内科	藤丸 拓也
東京慈恵会医科大学 小児科	平野 大志
久留米大学 小児科	田中 征二
横浜市立大学市民総合医療センター 小児総合医療センター	稲葉 彩
横浜市立大学市民総合医療センター 小児総合医療センター	内村 暢

【問い合わせ先】

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2270）

研究責任者 小児科 新村 文男

問い合わせ担当者 小児科 新村 文男